

## 2020年に製造が見込まれる製品の日本国内での評価事例

### 【対象期間】

評価対象年を2020年とし、対象年1年間に製造が見込まれる製品をライフエンドまで使用した時のGHG排出削減貢献量を評価。

### 【削減効果に貢献する対象製品の範囲】

化学製品は、エネルギー部門、輸送部門、民生家庭部門などバリューチェーン上の全てのパートナーと連携してGHG排出削減に貢献。

下記の表の下線（ポリエステル(PET)樹脂)をクリックすると、報告書を閲覧できます。

	省エネルギー
	<u>ポリエステル (PET) 樹脂</u>
機能・特長	繊維製品の原料
評価対象製品	100%バイオ由来ポリエステル (PET)
比較製品	石油由来ポリエステル (PET)
環境に対する効果	温室効果ガスの排出低減
完成品の製品寿命	—
生産量	—
GHG 排出削減貢献量 (t-CO <sub>2</sub> ) 2020年推計	PET 1kg あたり 1.08kgCO <sub>2</sub> e。 2020年におけるポリエステル繊維の 需要の10% (500万トン) を石油由来 PET から本調査の100%バイオ由来 PET に切り替えると想定した場合、 540万トンのGHG排出削減となる。